

発行所 株式会社FPシミュレーション 大阪市中央区平野町3-1-10 Tel :06-6209-7678
編集発行人:税理士 三輪 厚二 Fax :06-6209-8145

◇ 電子申告の実験

Q : 電子申告の実験が今年スタートするそうですが、どのような実験をするのでしょうか。

A : 法人税・所得税・消費税の3税目について、本物の申告書を使って実験が行われる予定です。

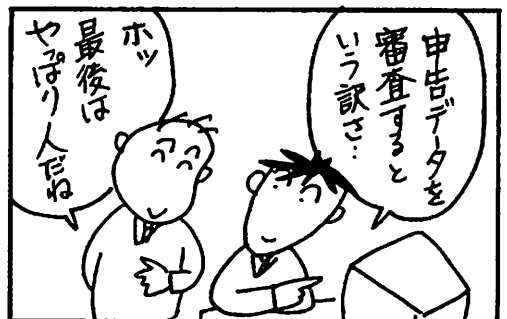
【解説】

国税庁では、今年の10月から電子申告制度の実験を開始しますが、このほど、その詳細が明らかになりました。

実験の対象となるのは、法人税・所得税・消費税の3税目で、法人税関係は、別表・事業概況説明書・勘定科目の内訳明細書の計42帳票、所得税は、申告書・収支内訳書・青色申告決算書・所得の内訳書の計10帳票、消費税は、申告書・付表・仕入控除明細書の計5帳票が実験の対象となります。

2署程度の税務署を使って実験が行われる予定です。納税者の了解を得た上で、実際の申告書が使われます。

実験では、①納税者が申告書の内容をパソコン等に打ち込む、②それを暗号化する、③税務当局の受け付けコンピューターにそのデータを直接回線やインターネットを通して送信、④そのデータを受信した税務当局は受信後受付通知を納税者に返信し、受信した申告データを所轄税務署にオンラインOR磁器媒体で転送、⑤税務署は受領した申告データを画面出力・印刷してその内容を審査、といった手順で行われる予定です。



KIMIYO.I